



福井市立美術館

福井市立美術館に行くのは、いつも冬です。だから見るのはいつも常設展で、今回も「彫刻家・高田博厚展」を見ました。高田博厚は多感な少年時代を福井で過ごし、哲学や文学、芸術を愛した彫刻家で、ここに来るとガラス窓を通して入る柔らかな冬の日差しの中に、高村光太郎やジャン・コクトーといった詩人に会えたりするんです。そして、美術館の横には冬木立の空に向かって、また巨大な鳥が飛び立とうとしているのです。

